事務事業評価表(今和 2年度)

惊 八	- 18	1000		-	-m - 1°			未叮逥3	又(市和					マ佐	D 14-47	■ Th ///r	■ 47 24	
事業	コード	1839		ā	課コード		1602		会計種別	一般会	会計			予算(の種類	■政策	■経常	□なし
1.事	業の概要(PLAN)		,															
		①事業名	基本事業個別事業	旧井上家住。	宅の保存と活用						計画への 置づけ	〇有 〇無			②部課名	生涯学習部	・文化・スポーツ	ツ課
		③事業主体	●市	〇その他)				也区	口我孫子 口天王台		□湖北	□新木	■布佐	□全市	
(1)事業概要		⑤事業期間			令和 2	2年度 ~	~			⑥担当職員数				5 人			0.76 人)	
		⑦事業費 (人件費含む)	総事業費			0 千円				当該(開始)年度				27,745 千円 27,729 千円	(うち人件費			
			施策		50004	重点	重点プロジェクト		- L -	基本計	画地区別			27, 723 1]	部門別計画への		0,012 1117	
		⑧施策の位置づけ	コード	. E + 1 + 1	53301		への位置づけ		重点2	計画への	の位置づけ				位置づけ	(計画名)	+ + -= + 74 \# 46 -	
(2)目的		施策目的 · 展開方向	による文化	:財の保存を。	より強化します。	近に感じ、ふれあっ。また、手賀沼文化	化拠点整備計画				業目的	持管理を続けな	がら、旧井上簀	家住宅邸内の基	こと江戸時代の名式 基本・実施設計を開			
			的に整備してネットワーク化を進め、その活用と魅力の向上に努めます。 ・旧井上家住宅(9棟)について、建物の寄附を受けその土地を取得する。(平成24年12月28日市の指 ルトルト・セニン							文		月28日市の指定文化財に指定) ・母屋保存整備工事実施設計 ・ 中国 ・ 日 ・日						
			化財に指定)								亥年度	・旧井上家住宅屋外トイレ設置工事実施設計						
(3)事業[内容	内 容	・当該年度	€は、政策的薬		井上家住宅母屋保存	存整備工事実施記	設計を行い、令	和3年度からの保		亍計画							
				住宅の歴史			くの人に知ってもらう。 ・環 倍・地域の 活性化かど多くの分野で広く活用を進める			当	亥年度	母屋保存整備工	事実施設計			想定值		
			・公開の中では、歴史、文化芸術・観光・環境・地域の活性化など多くの分野で広く活用を進める。						用を進める。 	活動結果指標						単位 % 実績値		
	目標(期待する成果)	達成目標 (期待する成果) 母屋保存整備工事実施設計を完了する									票種類	母屋保存整備エ	指標		単位 (5)現況値 % 70			
当該年度 一		建物の保存修理工			公開 (部分公開))を行う。				直接		母屋保存整備工			% 70			10
		建物の保存修理工	事等を進めな	よがら、一般:	公開 (部分公開))を行う。				+		母屋保存整備工	事進捗率		%			4
令和 4年度 		前年度から引き続					たっては施設管 ³	理課の建築技師	と連携して設計を	直接						%		
(7)事業3		い、実際の工事の	際には施設管	管理課の建築	技師に現場監督職	職員をお願いする。	•			代替案検討		○有 ●無						
			平成31:	年度			令和 2年度			76.		令和 3年度				令和 4年度		
		束:	内 容			策 お (計算	内容	予		額(千円)	策:	内 容	!	金額(千円	策:	内 容		金額(千円)
		消耗品費 光熱水費			80 227	消耗品費	中報負費)		60 80		消耗品對				60 報償費(記 80 消耗品費	師報賃 費)		81
		施設修繕料 通信運搬費	150 33			施設修繕料	施設修繕料		182 100		光熱水子	繕料		1	82 光熱水費 00 施設修繕料			182 100
		その他保険料 施設設備等保守		(消防設備)	24 94	通信運搬費 その他保険料		W 91 = 9 441	33 24		通信運搬				33 通信運搬3 24 その他保障	幹		33 24
	実施内容	警備管理委託料 190 草刈委託料 232				施設設備等保守点検委託料(消防設備) 95 警備管理委託料 165			165	警備管		里委託料	た料(消防設備)	1	65 警備管理			99 16
(8)施行事項 費 用		樹木管理委託料建物管理委託料			1, 356 2, 219	樹木管理委託	草刈委託料 樹木管理委託料		237 1, 342			理委託料		1, 3		託料		23 1, 34
		電柱広告使用料	撤去工事 47			電柱広告使用料 37 * 母屋実施設計(継続費 平成31年~ 15,014 令和2年度)(起債対象)					建物管理	5使用料	RF +00 -44		37 電柱広告係	 用料	EF-400 344 74.	2, 273
		一般公開(部分								(起債対			69, 6	6/ * : 母屋工事 : (起債対象	写(継続費2年目、監理費込) 対象)		69, 667	
		(予備費) 塀修	語 台風1t	善台風15号被害		設計業務委託	* 旧井上家住宅屋外トイレ設置 設計業務委託料(起債対象)		1, 491		(補助会	家住宅屋外トイレ設置工事金・起債対象)		10, 2	1 1			
						(流用)樹木管理委託料			△16			改修工事に伴う設計業務委託料 気設備引込改修工事費		7, 5	00 57			
	7 (0) (1) (1)				0.100				01.117					20.0				74.00
	予算(決算)額 国庫支出金	補助率	計	0 %	8, 123	補助率		0 %	21, 117		補助率	合 計	0 %	92, 6	0 補助率	合 計	0 %	74, 295
(9)財源[県支出金 起債	補助率 充当率		0 % 90 %	2, 700			0 % 90 %	14, 800		補助率 充当率		66 % 90 %	65, 8	00 充当率		0 % 90 %	62,000
- 一般 財源 その他の財源 換算人数(人) 正職員人件費 嘱託職員報酬額 臨時職員賃金額		□特会 □受益	益 口基金 口	その他	5, 423	□特会 □5	受益 口基金 口	その他	6, 317		□特会	:□受益 □基金	∶□その他	20, 1	0 □特会	□受益 □基金	口その他	12, 295 0 0. 76
					0. 76 6, 688	688 6, 612									0. 76 6, 612			
					0		0								0			80, 907
(11)単位	算(決算)額+正職員人件費) 費用 業費/活動結果指標)		493. 7 千 F	円/%	14, 811 27, 729 277. 29千円/%					-		99, 212						
(尹)							277. 29千円]/%										
	業の評価 (DO+CHECK)					277. 29千円	∃∕%										
)			事前	前 評 価	277. 29千円	3/%				事後評	価(評価結果)	に応じ、改善乳	客検討(拡充も含む	3))		改善検討
	業の評価 (DO+CHECK	旧井上家住宅は、		eを語るうえ [.]	でも非常に貴重な	な建造物である(³	平成24年12月281	日現在で、国の			忍での想定と 忍での想定と	どおり		に応じ、改善乳	家検討(拡充も含 む	3))		改善検討
2. 事	業の評価 (DO+CHECK 評価項目 事業が今必要である理由・		化財となる)	eを語るうえ [.]	でも非常に貴重な	な建造物である(³	平成24年12月281	日現在で、国の	我孫子の歴史(②事前確認	忍での想定と		=		客検討(拡充も含む	3))		改善検討 〇要 〇不要
2. 事	業の評価(DO+CHECK 評価項目	旧井上家住宅は、 財から市の指定文	化財となる)	eを語るうえ [.]	でも非常に貴重な	な建造物である(³	平成24年12月281	日現在で、国の	我孫子の歴史(②事前確認	忍での想定と	ごおり ごおりでなかった	=		を検討(拡充も含む	3))		O要
2.事	業の評価 (DO+CHECK 評価項目 事業が今必要である理由・	旧井上家住宅は、 財から市の指定文・ を未来へ継承する。 〇①民間企業、N (理由) □法令等	化財となる) 必要がある。 NPO、市民I で市が実施す	でを語るうえ。 。こうした: 団体等では実	でも非常に貴重な 我孫子の貴重な 愛	な建造物である(³	平成24年12月28 ず多くの方々にタ	日現在で、国の	我孫子の歴史(②事前確認 想定どおり 11民間企	忍での想定さ とした理由 業、NPO、	ざおり どおりでなかった /想定どおりで	たなかった原因> なかった原因>		を検討(拡充も含む を必要を表現します。 をを表します。 ををを表します。 ををを表します。 ををを表します。 ををを表します。 ををを表します。 ををををとる。 をををををををををををををををををををををををををををををを		1>	O要
2.事	業の評価 (DO+CHECK 評価項目 事業が今必要である理由・	旧井上家住宅は、 財から市の指定文・ を未来へ継承する。 〇①民間企業、N (理由) □法令等	化財となる) 必要がある。 NPO、市民I で市が実施す 体が市しかな	でを語るうえ。 。こうした: 団体等では実	でも非常に貴重な 我孫子の貴重な 愛	な建造物である(³ 建物を市内外問わっ	平成24年12月28 ず多くの方々にタ	日現在で、国の	我孫子の歴史(②事前確認 想定どおり 1①民間企業 1②市が主義	忍での想定さ とした理由 業、NPO、 尊で進めなけ 尊役となっ <i>t</i>	ざおり どおりでなかった /想定どおりで 市民団体等でに	- なかった原因> は実施できなか				1>	O要
2. 事 (1) 3 章 必要性(2) 章	業の評価 (DO+CHECK 評価項目 事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性)	旧井上家住宅は、: 財から市の指定文・ を未来へ継承する。 ○①民間企業、N (理由) □法令等 □提供主任	化財となる) 必要がある。 NPO、市民Iで市が実施す 体が市しかな	さを語るうえ: 。こうした: 団体等では実 でることが定る	でも非常に貴重な 我孫子の貴重な 愛	な建造物である(³ 建物を市内外問わっ	平成24年12月281 ず多くの方々に分 ³ ³ >	日現在で、国の	我孫子の歴史(②事前確認 想定どおり 3①民間企業 3②市が進さる 促布の支援	忍での想定さ とした理由	どおりでなかった /想定どおりで 市民団体等でに ければ実効性がな こことで市民へ普	たなかった原因> は実施できなか にかった 音及が一層				1>	○要 ○不要
2. 事 (1) 3 有 必要性(2) 7 方	業の評価 (DO+CHECK 評価項目 事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性)	旧井上家住宅は、説財から市の指定文でを未来へ継承する。 ○①民間企業、N (理由) □法令等・□提供主・□その他 ●②自治体である(理由) ■市が主	化財となる) 必要がある。 NPO、市民I で市が東しかな 体が市が推進する 。	さを語るうえ。 。こうした: 団体等では実 でることが定い べきである ことにより実	でも非常に貴重な異なる。 我孫子の貴重な異なる。 といった。	な建造物である(・ 建物を市内外問わる <その他の内容 <その他の内容	平成24年12月281 ず多くの方々に分 ³ ³ >	日現在で、国の	表示の歴史 (型 型 型 型 型 で で で で の の で の で の で の で の で の で の で の で の で の で の の で の の で の で の で の で の で の で の で の で の で の で の の の の の の の の の の の の の	忍での想定と とした理由 、 、 で 後 に で 後 た 、 の 後 た 、 の が た の が た の が た が た が た が た が た が た が	どおりでなかった /想定どおりで 市民団体等でに ければ実効性がな こことで市民へ普	なかった原因> は実施できなかなかった はかった 所及が一層				1>	 ○不要
2. 事 (1) 3 1 4 必要性(2) 7 2	業の評価 (DO+CHECK 評価項目 事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) おが実施する必要性は あるか?	旧井上家住宅は、 財から市の指定文・ を未来へ継承する。 ○①民間企業、N (理由) □提供主(□その他 ●②自治体である。 (理由) ■市が実! サービ、 □市が支!	化 が い で は い で は い で は の は の は の は が は 供 証 が が は 供 証 と な あ る 。 。 に が は が は が は が は が は が は が は が は が は が は が は が は が は が は が は は に が は に が は に が は に が は に が は に が は に が は に が は に が は に が は に が は に が は に が は に が に が は に が は に が は に が は に が は に が は に が は に が は に が は に が は に が は に が は に が は に が は に が は に に と に に に に に と に に と に に に に と に に に に に に に に に に に に に	でを語るうえ。 。こうした: 団体等では定っていまり、い べきである ととによりり、 い	でも非常に貴重な 我孫子の貴重な 異施できない められている 効性が得られる	な建造物である(・ 建物を市内外問わる <その他の内容 <その他の内容	平成24年12月281 ず多くの方々に分 ³ ³ >	日現在で、国の	我孫子の歴史 (②事前確認 想定どおり 10、日間な主義 10、日間な主義 10、日間では 10、日間で 10、日 10、日 10、日 10、日 10、日 10、日 10、日 10、日	忍 での想 定 と した	どおりでなかった どおりでなかった 一想定どおりで 市民団体等でに ければ実効性がた ことで市民へ を策の目標の実現	なかった原因> は実施できなかなかった はかった 所及が一層				3>	○要 ○不要 ○ ○ ○ 要
2. 事 (1) 3 1 4 必要性(2) 7 2	業の評価 (DO+CHECK 評価項目 事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) おが実施する必要性は あるか?	旧井上家住宅は、 財から市の指定文・ を未来へ継承する。 ○①民間企業、N (理由) □提供主(□その他 ●②自治体である。 (理由) ■市が実! サービ、 □市が支!	化必 Pで体 市連んでは、 下で体 市で進程にこる ので体 市で進程にこる ではながするこそれに ではないますることに ではないますると ではないますると ではないまないまないまないまないまないまないまないまないまないまないまないまないまな	でを語るうえ。 。こうした: 団体等では定っていまり、い べきである ととによりり、 い	でも非常に貴重な異なる。 我孫子の貴重な異態できない。 対している。 対性が得られる。 、良質で安定した。	な建造物である(・ 建物を市内外問わる <その他の内容 <その他の内容	平成24年12月281 ず多くの方々に分 ³ ³ >	日現在で、国の	我孫子の歴史 (② 事前確 想定 どおり ① 民間企主 ② 市が生む 2 (3 市が失さ 2 (4 市の支ビン 3 (5 サービン 3 (5 サービー 2 (7) その他の内	忍での想定とした理由 し、N進めなった で進とと 乗事尊ない 変でを で変で、 が、 で確とない で確とない で確とない で確とない で確とない で確とない で確とない で確性 と の、 でを の、 でを の、 でを の、 でを の、 でを の、 の、 の、 の、 の の の の の の の の の の の の の	どおりでなかった どおりでなかった 一想定どおりで 市民団体等でに ければ実効性がな たことで市民へ音 を策の目標の実現 果された 会基盤が確保され	をなかった原因> は実施できなか かった 予及が一層 見に貢献した				3>	○要 ○不要 ○ ○ ○ 要
2. 事 (1) 3 1 4 必要性(2) 7 2	業の評価 (DO+CHECK 評価項目 事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) おが実施する必要性は あるか?	旧井上家住宅は、 財から市の指定文々 を未来へ継承する。 ○①民間企業、N (理由) □提供の他 ●②自治体である。 (理由) ■市が実計 サービ支 実現がい □その他	化必 P O 市が市市で ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	さを語るうえ。 こうした: 団体等では実 でることがまい べきである ことによりい ことによより、 ことにより、 こより、 の内容	でも非常に貴重な異なる。 我孫子の貴重な異態できない。 対している。 対性が得られる。 、良質で安定した。	な建造物である(・ 建物を市内外問わる <その他の内容 <その他の内容	平成24年12月281 ず多くの方々に分 ³ ³ >	日現在で、国の知ってもらい、	我孫子の歴史 (②事前確 想定どおり ①(1) 民間企主 ③(3) 市が進支支 〕(3) 市が進支支 〕(4) 市のが (5) サービ のの他の内 で 変施した	忍でとし、N進と ・ N進と ・ N進と ・ N進と ・ N進と ・ 第章のた ・ 第本で供 ・ を ・ を ・ を ・ を ・ を ・ を ・ を ・ を	どおりでなかった どおりでなかった 一想定どおりで 市民団体等でに ければ実効性がた ことで市民へ を策の目標の実現	をなかった原因> は実施できなか たかった F及が一層 引に貢献した した	った	色の具体的な内容			○要 ○不要 ○ ○ ○ 要
2. 事 (1) 3 有 必要性(2) 7 方	業の評価 (DO+CHECK 評価項目 事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) おが実施する必要性は あるか?	旧井上家住宅は、: 財から市の指定文を未来へ継承する。 ○①民間企業、N (理由) □法会令主・□ □ □ □ □ 世帯である。 (理由) ■ □ 市が支が、□ 下が支が、□ その他 ○①事業計画時に ○②事業実施時に	化必 P O 市が市 推進の供証こる ト 実し 推め供証こる を	ではまた。	でも非常に貴重な異なる。 我孫子の貴重な異態できない。 対している。 対性が得られる。 、良質で安定した。	な建造物である(・ 建物を市内外問わる <その他の内容 <その他の内容	平成24年12月28 ず多くの方々に9 琴>	日現在で、国の知ってもらい、	我孫子の歴史 (②事前確 想定どおり ①(1) 民間企主 ③(3) 市が進支支 〕(3) 市が進支支 〕(4) 市のが (5) サービ のの他の内 で 変施した	忍でとし、N進と ・ N進と ・ N進と ・ N進と ・ N進と ・ 第章のた ・ 第本で供 ・ を ・ を ・ を ・ を ・ を ・ を ・ を ・ を	どおりでなかった /想定どおりで 市民団体等でになければ実効性がなったことで市民との を実の目標の実現会となれた。	をなかった原因> は実施できなか たかった F及が一層 引に貢献した した	った <市実施 〇①当 〇②当	をの具体的な内容 参加・協 初期待したとより	必要性の理由		○要 ○不要 ○ ○ ○ 要
② 要性 (2) T (1) T (2) T	業の評価(DO+CHECK 評価項目 事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) おが実施する必要性は あるか? 市実施の必要性)	田井上家住宅は、、	化必 P で体 5 導施 バ接図 P 市が市 が 進 提	きを語るうえた: 団体等でがは実にあるい きにとといる。 あの内容 有りり の内容 の内容 の内容 の内容 の内容 の内容 の内容 の	でも非常に貴重な異なる。 我孫子の貴重な異態できない。 対している。 対性が得られる。 、良質で安定した。	な建造物である(・ 建物を市内外問わる <その他の内容 <その他の内容	平成24年12月28 ず多くの方々に9 琴>	日現在で、国の知ってもらい、	我孫子の歴史 (②事前確 想定どおり ①(1) 民間企主 ③(3) 市が進支支 〕(3) 市が進支支 〕(4) 市のが (5) サービ のの他の内 で 変施した	忍でとし、N進と ・ N進と ・ N進と ・ N進と ・ N進と ・ 第章のた ・ 第本で供 ・ を ・ を ・ を ・ を ・ を ・ を ・ を ・ を	どおりでなかった /想定どおりで 市民団体等でになければ実効性がなったことで市民との を実の目標の実現会となれた。	をなかった原因> は実施できなか たかった F及が一層 引に貢献した した	った <市実施 O(1)当 O(2)当 O(3)当	をの具体的な内容 参加・協 初期待した以上 初期待したとおり 初の期待し下	必要性の理由	容	○要 ○不要 ○ ○ 要 ○ 不要
② 要 性 (2) r t (業の評価 (DO+CHECK 評価項目 事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) おが実施する必要性は あるか? 市実施の必要性)	旧井上家住宅は、:: 財から市の指定文・ を未来へ継承する。 ○①民間企業、N (理由) □提供全の他 ●②自治体である。 (理由) ■市が支き。 □市が支き。 □中が支え、 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	化必 P で体 5 導施 バ接図 P 市が市 が 進 提	きを語るうえた: 団体等でがは実にあるい きにとといる。 あの内容 有りり の内容 の内容 の内容 の内容 の内容 の内容 の内容 の	でも非常に貴重な異なる。 我孫子の貴重な異態できない。 対している。 対性が得られる。 、良質で安定した。	な建造物である(・ 建物を市内外問わる <その他の内容 <その他の内容	平成24年12月28 ず多くの方々に9 琴>	日現在で、国の知ってもらい、	我孫子の歴史 (②事前確 想定どおり ①(1) 民間企主 ③(3) 市が進支支 〕(3) 市が進支支 〕(4) 市のが (5) サービ のの他の内 で 変施した	忍でとし、N進と ・ N進と ・ N進と ・ N進と ・ N進と ・ 第章のた ・ 第本で供 ・ を ・ を ・ を ・ を ・ を ・ を ・ を ・ を	どおりでなかった /想定どおりで 市民団体等でになければ実効性がなったことで市民との を実の目標の実現会となれた。	をなかった原因> は実施できなか たかった F及が一層 引に貢献した した	った <市実施 O(1)当 O(2)当 O(3)当	をの具体的な内容 参加・協 初期待したとより	必要性の理由	容	○要 ○不要 ○ ○ 要 ○ 不要
② 要 性 (2) r t (業の評価(DO+CHECK 評価項目 事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) おが実施する必要性は あるか? 市実施の必要性)	田井上家住宅は、	化必 P で体 S i 導施 が保る A i を M を M を M を M を M を M を M を M を M を	さを語るうえた: 団体等では実定 であい でもにといる。 ここことの内容 有有りり 有りりている。	でも非常に貴重な異なる。 我孫子の貴重な異態できない。 対している。 対性が得られる。 、良質で安定した。	な建造物である(・ 建物を市内外問わる <その他の内容 <その他の内容	平成24年12月28 ず多くの方々に9 琴>	日現在で、国の知ってもらい、	我孫子の歴史 (②事前確 想定どおり ①(1) 民間企主 ③(3) 市が進支支 〕(3) 市が進支支 〕(4) 市のが (5) サービ のの他の内 で 変施した	忍でとし、N進と ・ N進と ・ N進と ・ N進と ・ N進と ・ 第章のた ・ 第本で供 ・ では、 ・ を ・ を ・ を ・ を ・ を ・ を ・ を ・ を	どおりでなかった /想定どおりで 市民団体等でになければ実効性がなったことで市民との を実の目標の実現会となれた。	をなかった原因> は実施できなか たかった F及が一層 引に貢献した した	った <市実施 O(1)当 O(2)当 O(3)当	をの具体的な内容 参加・協 初期待した以上 初期待したとおり 初の期待し下	必要性の理由	容	○要 ○不要 ○ ○ 要 ○ 不要
2. 事 (1) 3 前 必 要 性 (2) 市 在 (2) 市 大	業の評価(DO+CHECK 評価項目 事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) おが実施する必要性は あるか? 市実施の必要性)	旧井上家住宅は、:: 財から市の指定文でを未来へ継承する。 ○①民間企業、N等主任 □を会会主任 □を会会主任 □をである。 (理由) □市ができ、 □市ができ、 実現が「□をの他 ○①事業計画時に ○②事業理の自主に ○③管市民と共同で ●⑥その他	化必 P で体 お	きを語るうえ: 団体 等でが は定じ が また は また は な な な な な な な な な な な な な な な な な な	でも非常に貴重な異なる。 我孫子の貴重な異態できない。 対している。 対性が得られる。 、良質で安定した。	な建造物である(・ 建物を市内外問わる <その他の内容 <その他の内容	平成24年12月28 ず多くの方々に分 ぶ> エ夫の具体	日現在で、国の知ってもらい、	我孫子の歴史 (②事前確 想定どおり ①(1) 民間企主 ③(3) 市が進支支 〕(3) 市が進支支 〕(4) 市のが (5) サービ のの他の内 で 変施した	忍でとし、 Refine the control of the c	どおりでなかった /想定どおりで 市民団 大記で 市代は 大さこと 大され を終われ を終われ を終われ を発された の実 のような のは のは のは のは のは のは のは のは のは の	をなかった原因〉 は実施できなか たかった うみが一層 引に貢献した した (又は今後、 その内容)	った <市実施 O(1)当 O(2)当 O(3)当	をの具体的な内容を加・協 初期待したとおり 初期待したとおり 初期待したと こた以上となった ま	必要性の理由 動の程度・内理由 / 期待以 コ	容	○要 ○不要 ○ ○ 要 ○ 不要
② 要 性 (2) r t (業の評価(DO+CHECK 評価項目 事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) おが実施する必要性は あるか? 市実施の必要性)	田井上家住宅は、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、	化必 Nで体 apin 本のよると apin 本ののよると apin 本のよると ap	こを語るうえた: 団をい べきにと り 内 りりして い な の 内 りりして い 人 点	でも非常に貴重な異なる。 我孫子の貴重な異態できない。 対している。 対性が得られる。 、良質で安定した。	な建造物である(・ 建物を市内外問わる <その他の内容 <その他の内容	平成24年12月28 ず多くの方々に9 琴>	日現在で、国の知ってもらい、	我孫子の歴史 (②事前確 想定どおり ①(1) 民間企主 ③(3) 市が進支支 〕(3) 市が進支支 〕(4) 市のが (5) サービ のの他の内 で 変施した	忍でとし、 Refine the control of the c	どおりでなかった /想定どおりで 市民団体等でになければ実効性がなったことで市民との を実の目標の実現会となれた。	をなかった原因〉 は実施できなか たかった うみが一層 引に貢献した した (又は今後、 その内容)	つた <市実施 O①当 O②当 <期待し O①想	をの具体的な内容 参加・協 初期待した以上 初期期待したとおり た以上となった 取した以上となった 取した以上となった 取した以上となった 取した以上となった 取り	必要性の理由の程度・内理由/期待以下	容	○要 ○不要 ○ ○ 要 ○ 不要
必要性 参加·協働の工夫 で表す。 で表す。 で表す。 で表す。 である。 である。 できる。 である。 できる。 である。 できる。 できる。	業の評価 (DO+CHECK 評価項目 評価項目 事業が今必要である理由・	田井上家住宅は、	化必 Pで体 5 導施ス援図 下で体 5 導施ス援図 下で体 6 でで で で 配 ていいなあ 下寒し 推め供証こる か のの動と実 の 配 ていい のの動と実 の 配 ていい ののの動と実 の 配 でいい ののる 1 で で で で で で で で で で で で で で で で で で	きを語るうえた: 団をい べきにより 内容 おりょよ な 第 で は 定と の 内 りりして ト 点 は えん は 点 は たん な な な な な な な な な な な な な な な な な な	でも非常に貴重な異なる。 我孫子の貴重な異態できない。 対している。 対性が得られる。 、良質で安定した。	な建造物である(・ 建物を市内外問わる <その他の内容 <その他の内容	平成24年12月28 ず多くの方々に分 ぶ> エ夫の具体	日現在で、国の知ってもらい、	我孫子の歴史 (②事前確 想定どおり ①(1) 民間企主 ③(3) 市が進支支 〕(3) 市が進支支 〕(4) 市のが (5) サービ のの他の内 で 変施した	忍でとし、 Refine the control of the c	どおりでなかった /想定どおりで 市民団 大記で 市代は 大さこと 大され を終われ を終われ を終われ を発された の実 のような のは のは のは のは のは のは のは のは のは の	をなかった原因〉 は実施できなか たかった うみが一層 引に貢献した した (又は今後、 その内容)	った	参加・協 参加・協 初期待したとおり 初期待したとおり でなったま 環 定どおりでなかっ	必要性の理由 働の程度・内 理由/期待以了 竟への配慮 た	容	○要 ○不要 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
必要性 参加·協働の工夫 一次 一次	業の評価(DO+CHECK 評価項目 事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) おが実施する必要性は あるか? 市実施の必要性)	田井上家住宅は、	化必 Pで体 5 導施ス援図 下で体 5 導施ス援図 下で体 6 でで で で 配 ていいなあ 下寒し 推め供証こる か のの動と実 の 配 ていい のの動と実 の 配 ていい ののる 1 で で で で で で で で で で で で で で で で で で	きを語るうえた: 団をい べきにより 内容 おりょよ な 第 で は 定と の 内 りりして ト 点 は えん は 点 は たん な な な な な な な な な な な な な な な な な な	でも非常に貴重な異なる。 我孫子の貴重な異態できない。 対している。 対性が得られる。 、良質で安定した。	な建造物である(・ 建物を市内外問わる <その他の内容 <その他の内容	平成24年12月28 ず多くの方々に分 ぶ> エ夫の具体	日現在で、国の知ってもらい、	我孫子の歴史 (②事前確 想定どおり ①(1) 民間企主 ③(3) 市が進支支 〕(3) 市が進支支 〕(4) 市のが (5) サービ のの他の内 で 変施した	忍でとし、 Refine the control of the c	どおりでなかった /想定どおりで 市民団 大記で 市代は 大さこと 大され を終われ を終われ を終われ を発された の実 のような のは のは のは のは のは のは のは のは のは の	をなかった原因〉 は実施できなか たかった うみが一層 引に貢献した した (又は今後、 その内容)	った	をの具体的な内容 参加・協 初期待した以上 初期期待したとおり た以上となった 取した以上となった 取した以上となった 取した以上となった 取した以上となった 取り	必要性の理由 働の程度・内 理由/期待以了 竟への配慮 た	容	○要 ○不要 ○ ○ 要 ○ 不要
必要性 参加·協働の工夫 で表す。 で表す。 で表す。 で表す。 である。 である。 できる。 である。 できる。 である。 できる。 できる。	業の評価(DO+CHECK 評価項目 事業が今必要である理由・ 情景は?(事業の必要性) たが実施する必要性はあるか? 市実施の必要性)	旧井上家住宅は、	化必 Pで体 お導施ス援図 Tで体 お導施ス援図 Tで体 お導施ス援図 Tにこっちで事 面のの参数と実のの配でいい献してて貢献していい献のあるしていい献のあると、 Tにこっちで事 で配いるるしていい献のあると、 日本のよりでは、 で配いるるしていいがあると、 日本のよりでは、 で配いるるしていいがあると、 日本のよりでは、 で配いるるしていいがあると、 日本のよりでは、 で配いるるしていいがあると、 日本のよりでは、 でのこのよりでは、 日本のよりでは、 でのこのよりでは、 日本のよりでは、 では、 日本のよりでは、 では、 </td <td>きを語るうえた: 団でない べきにと り 内 内 りりして いんこと</td> <td>でも非常に貴重な資表系子の貴重な対象を表しているのである。人の貴質で安定した。</td> <td>な建造物である(・ 建物を市内外問わる <その他の内容 <その他の内容</td> <td>平成24年12月28 ず多くの方々に分 ぶ> エ夫の具体</td> <td>日現在で、国の知ってもらい、</td> <td>我孫子の歴史 (</td> <td>②事前確 想定どおり ①(1) 民間企主 ③(3) 市が進支支 〕(3) 市が進支支 〕(4) 市のが (5) サービ のの他の内 で 変施した</td> <td>忍でとし、 Refine the control of the c</td> <td>どおりでなかった /想定どおりで 市民団 大記で 市代は 大さこと 大され を終われ を終われ を終われ を発された の実 のような のは のは のは のは のは のは のは のは のは の</td> <td>をなかった原因〉 は実施できなか たかった うみが一層 引に貢献した した (又は今後、 その内容)</td> <td>った</td> <td>参加・協 参加・協 初期待したとおり 初期待したとおり でなったま 環 定どおりでなかっ</td> <td>必要性の理由 働の程度・内 理由/期待以了 竟への配慮 た</td> <td>容</td> <td>○ 要 ○ 不 ○ 要 ○ 不 ○ 要 ○ 不 ○ 要</td>	きを語るうえた: 団でない べきにと り 内 内 りりして いんこと	でも非常に貴重な資表系子の貴重な対象を表しているのである。人の貴質で安定した。	な建造物である(・ 建物を市内外問わる <その他の内容 <その他の内容	平成24年12月28 ず多くの方々に分 ぶ> エ夫の具体	日現在で、国の知ってもらい、	我孫子の歴史 (②事前確 想定どおり ①(1) 民間企主 ③(3) 市が進支支 〕(3) 市が進支支 〕(4) 市のが (5) サービ のの他の内 で 変施した	忍でとし、 Refine the control of the c	どおりでなかった /想定どおりで 市民団 大記で 市代は 大さこと 大され を終われ を終われ を終われ を発された の実 のような のは のは のは のは のは のは のは のは のは の	をなかった原因〉 は実施できなか たかった うみが一層 引に貢献した した (又は今後、 その内容)	った	参加・協 参加・協 初期待したとおり 初期待したとおり でなったま 環 定どおりでなかっ	必要性の理由 働の程度・内 理由/期待以了 竟への配慮 た	容	○ 要 ○ 不 ○ 要 ○ 不 ○ 要 ○ 不 ○ 要
必要性 参加·協働の工夫 環境公 必要性 (2) 7 2 ((2) 7 2 ((4) 4) ((4	業の評価(DO+CHECK 評価項目 事業が今必要である理由・ 情景は?(事業の必要性) たが実施する必要性はあるか? 市実施の必要性)	田井上家住宅は、、	Reference	できる。 では できる できる できる できる できる できる できる できる できる といい できにとと の 内 の 内 りりり ていい できない からない からない からない からない からない からない からない から	でも非常に貴重な資表系子の貴重な対象を表しているのである。人の貴質で安定した。	な建造物である(注建物を市内外間わった) マイン マイン マクルの内容 マイン	平成24年12月28 ず多くの方々に対 等> 工夫の具体	日現在で、国の知ってもらい、	我孫子の歴史 (②事前確 想定どおり ①(1) 民間企主 ③(3) 市が進支支 〕(3) 市が進支支 〕(4) 市のが (5) サービ のの他の内 で 変施した	忍 と と	どおりでなかった / 一	なかった原因> は実施できなか だかった 所及が一層 はこ貢献した はた (又は今後、 その内容)	つた <市実施 O(1) 当当 <期待 L O(1) 想 <想定 L A E L A E	参加・協 参加・協 初期待したとおり 初期待したとおり でなったま 環 定どおりでなかっ	必要性の理由 働の程度・内 理由/期待以了 竟への配慮 た	容	○ 要 ○ 不要 ○ 不要 ○ 不要 ○ 不
必要性 参加·協働の工夫 で表す。 で表す。 で表す。 で表す。 である。 である。 できる。 である。 できる。 である。 できる。 できる。	業の評価(DO+CHECK 評価項目 事業が今必要である理由・ 情景は?(事業の必要性) たが実施する必要性はあるか? 市実施の必要性)	旧井上家住宅は、	化必 Pで体 お導施ス援図 Tで体 お導施ス援図 Tで体 お導施ス援図 Tにこっちで事 面のの参数と実のの配でいい献してて貢献していい献のあるしていい献のあると、 Tにこっちで事 で配いるるしていい献のあると、 日本のよりでは、 で配いるるしていいがあると、 日本のよりでは、 で配いるるしていいがあると、 日本のよりでは、 で配いるるしていいがあると、 日本のよりでは、 で配いるるしていいがあると、 日本のよりでは、 でのこのよりでは、 日本のよりでは、 でのこのよりでは、 日本のよりでは、 では、 日本のよりでは、 では、 </td <td>でを語るうえた: 団体 (まない) では (まない) でよい では (まない) では (ないい) (%) (%)</td> <td>でも非常に貴重な変表を持ちます。</td> <td>な建造物である(注建物を市内外間から くその他の内容 くその他の内容 たた 目標値の</td> <td>平成24年12月28 ず多くの方々に対 す。 マン エ夫の具体 取組む 取組む</td> <td>日現在で、国の知ってもらい、</td> <td>我孫子の歴史 「「「「「「「「「「「「「」」」」 「「「「「」」 「「「」」 「「「」」 「「」」</td> <td>② 事前 おり り</td> <td>忍 と と</td> <td>どおりでなかった / 一</td> <td>をなかった原因〉 は実施できなか たかった うみが一層 引に貢献した した (又は今後、 その内容)</td> <td>った</td> <td>参加・協 参加・協 初期待したとおり 初期待したとおり でなったま 環 定どおりでなかっ</td> <td>必要性の理由 働の程度・内 理由/期待以了 竟への配慮 た</td> <td>容</td> <td>○ 要 ○ 不要 ○ 不要 ○ 不要 ○ 不</td>	でを語るうえた: 団体 (まない) では (まない) でよい では (まない) では (ないい) (%) (%)	でも非常に貴重な変表を持ちます。	な建造物である(注建物を市内外間から くその他の内容 くその他の内容 たた 目標値の	平成24年12月28 ず多くの方々に対 す。 マン エ夫の具体 取組む 取組む	日現在で、国の知ってもらい、	我孫子の歴史 「「「「「「「「「「「「「」」」」 「「「「「」」 「「「」」 「「「」」 「「」」	② 事前 おり り	忍 と と	どおりでなかった / 一	をなかった原因〉 は実施できなか たかった うみが一層 引に貢献した した (又は今後、 その内容)	った	参加・協 参加・協 初期待したとおり 初期待したとおり でなったま 環 定どおりでなかっ	必要性の理由 働の程度・内 理由/期待以了 竟への配慮 た	容	○ 要 ○ 不要 ○ 不要 ○ 不要 ○ 不
名 ※加・協働の工夫 環境への配慮 の配慮 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	業の評価(DO+CHECK 評価項目 事業が今必要である理由・ 情景は?(事業の必要性) たが実施する必要性はあるか? 市実施の必要性)	田井上家住宅は、、	化必 Pで体 お導施ス援図 Tで体 お導施ス援図 Tで体 お導施ス援図 Tで体 お専施ス援図 Tにこっかで 配していい献 サース していい献 サース で Tにこっかで にここった。 Tにこっかで で Tにこっかで に Tいい献 サーマー・ で に Tいい献 サーマー・ で に Tいい献 サース・ で に Tいい献 サース・ で に Tいい献 サース・ で に で に で に で に で に で に で に で に で に で に で に で に で に で に	こを語るうした: 「ではなった」 「ではなった」 「ではなった」 「ではなった」 「でがった」 「でがいった」 「でがいった」 「でがった」 「でがいった」 「でがった」 「でがった」 「でがいった」 「でがった」 「でがった」 「でがった」 「で	でも非常に貴重な変数を持ちます。 でも非常に貴重な変数を持ちます。 できない あいまい おいまい かんしょう かんしょう かん はいまい かん はいまい かん はいまい かん はいまい かん はいまい かん ない はいまい かん ない ない ない はい ない	な建造物である (注 建物を市内外間わって を で	平成24年12月28日 ず多くの方々に対 等> 工夫の具体 取組む 取組む ではない。	日現在で、国の知ってもらい、	我孫子の歴史 「「「「「「「「「「「「「」」」」 「「「「「」」 「「「」」 「「「」」 「「」」	②事前確 想定どおり ①(1) 民間企主 ③(3) 市が進支支 〕(3) 市が進支支 〕(4) 市のが (5) サービ のの他の内 で 変施した	忍 と と	どおりでなかった / 一	なかった原因> は実施できなか。 たかった 所及が一層 は「質はしたした」 は(又は今後、 その内容) 「の(2)目標値値未	つた	参加・協 参加・協 初期待したとおり 初期待したとおり でなったま 環 定どおりでなかっ	必要性の理由 動の程度・内 理由/期待以口 意への配慮 た 原因>	容	○
名 ※加・協働の工夫 環境への配慮 の配慮 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	業の評価(DO+CHECK 評価項目 事業が今必要である理由・ 情景は?(事業の必要性) が実施する必要性はあるか? 市実施の必要性) の参加や市民との協働を しているか? 削づくり)	旧井上家住宅は、	Reference	でであるうした。	でも非常に貴重な更要に表示の。 でも非常に貴重な更要には、 を直している。 「②現況値ととの。」 「③現派値ととの。」 「③現況値ととの。」 「③現況値ととの。」 「③現況値ととの。」 「③現況値ととの。」 「③現況値ととの。」 「④などの。」 「④などの。」 「④などの。」 「④などの。」 「④などの。」 「④などの。」 「④などの。」 「⑥などの。」 「んしんんんんんんんんんんんんんんんんんんんんんんんんんんんんんんんんんん	な建造物である(注意物である)を建物を市内外間内容をであり、	平成24年12月28日 ず多くの方々に対 す。 マンファイン マンファイン ではない にいる にい	田現在で、国の知ってもらい、 かな内容	我孫子の歴史 「 「 「 「 「 「 「 「 「 「 「 「 「 「 「 「 「 「 「	② 事前 おり り	忍 と と	どおりでなかった / 想定どおりで 市民ば安かった - 市民ばとの目標の 保保 保 かった またこの まる を いった を いった を いった を いった を いった な の 具体 的 な ら いった し の し いった し は し いった し し いった し は し いった し い い い い い い い い い い い い い い い い い い	なかった原因> は実施できなか。 たかった 所及が一層 は「質はしたした」 は(又は今後、 その内容) 「の(2)目標値値未	つた	をの具体的な内容 参加・協 初期特した以上 初期特けしたと下 に以上となった 環定 どおり でなかった 原	必要性の理由 動の程度・内 理由/期待以T 竟への配慮 た	容	○ 要 ○ 不要 ○ 不要 ○ 不要
名 ※ (1) ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** **	業の評価(DO+CHECK 評価項目 事業が今必要である理由・ 情景は?(事業の必要性) が実施する必要性はあるか? 市実施の必要性) の参加や市民との協働を しているか? 削づくり)	旧井上家住宅は、	化必 Pで体 5 導施ス援図 Pの市が市 推め供証こる か 多参数と実 の 配ていい献 サー 値 い 100 事業 業 なあ で 100 で	き 。	でも非常に貴重な変数を持ちます。 でも非常に貴重な変数を持ちます。 できない あいました かられている から はいました では はいました がった はいました できない ない できない ない かった はいまた できない ない ない できない ない できない ない な	な建造物である(3 建物であるの) は で	平成24年12月28日 ず多くの方々に対するくの方々に対するくの方々に対する。 エ夫の具体 取組む 取組む 正文にはない にい を対象例におけ 医予定の対策	田現在で、国の 知ってもらい、 的な内容 内容	我孫子の歴史(「「「「「「「「「」」」(「「」」」(「」」) 「「「「」」 「「「」」 「「」」	② 事前 おり り	忍 と と	どおりでなかった / 想定どおりで 市民団気が民の実現 市には実効市の実現 が発生がな。 をいるないで をいるな	を なかった原因 > は実施できなか。	の①当当 〇〇②当当 〇〇②想 〇〇②想 〇〇②想 〇〇②想 〇〇②想 〇〇②想 〇	をの具体的な内容を加・協 初期特したととおりたと下 ではおりのでなかった。 では、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ	必要性の理由 が	容	○
名 会加・協働の工夫 環境への配慮 (1) 計画 (2) する(((2) する)(((3) 年))(((3) 年))((((3) 年))(((3) 年))((((3) 年))((((3) 4) 年))(((((3) 4) 4) 年)(((((((3) 4) 4) 4) 4) 年)((((((((((((((((((((((((業の評価(DO+CHECK 評価項目 事業が今必要である理由・ 情景は?(事業の必要性) が実施する必要性はあるか? 市実施の必要性) の参加や市民との協働を しているか? 削づくり)	田井上家住宅は、	化必 Pで体 5 導施ス援図 下で体 5 導施ス援図 下で 1 を 1 を 1 を 1 を 1 を 1 を 1 を 1 を 1 を 1	を	でも非常に貴重な更要に表示で、 でも非常に貴重な更要になる。 一次を直ししている。 「②現現過値等の果然にしている。」 「②現別のではいる。」 「②現別のではいる。」 「②現別のではいる。」 「②現別のではいる。」 「②現別のではいる。」 「③現別のではいる。」 「②現別のではいる。」 「③現別のではいる。」 「○現別のではいる。」 「○現別のではいる。」 「○現別のではいる。」 「○はいる。 「○はい。 「○はいる。 「○はいる。 「○はいる。 「○はいる。 「○はいる。 「○はいる。 「○はいる。 「○はいる。	な建造物である(3 建物である) (3 建造物である) (3 建造物であり間から (4 その他の内容	平成24年12月28日	田現在で、国の の	我孫子の歴史(② 事前 おり り	② と と	どおりでなかった / 想定どおりで 市民ば安かった - 市民ばとの目標の 保保 保 かった またこの まる を いった を いった を いった を いった を いった な の 具体 的 な ら いった し の し いった し は し いった し し いった し は し いった し い い い い い い い い い い い い い い い い い い	を なかった原因 > は実施できなかった F A がった	つた	をの具体的な内容 参加・ is 初期特したとより 初期はりたという。 ではよりりでなかった。 ではよりでなかった。 はとなった原因〉	必要性の理由 が	容であった原因>	○
必要性 参加・協働の工夫 環境への配慮 効率 (1) 引力 (2) 引し (2) 引し (2) 引し	業の評価(DO+CHECK 評価項目 事業が今必要である理由・ 情景は?(事業の必要性) が実施する必要性はあるか? 市実施の必要性) の参加や市民との協働を しているか? 削づくり)	田井上家住宅は、	化必 Pで体 お導施ス援図 Pの市が市 推め供証こる 大変 大変 上ではずり 大変 上ではずり <td>を</td> <td>でも非常に貴重な変数を表している。 でもまない おかく はいる かい はいる かい はいる かい はいる かい はい はい ない はい ない はい ない ない</td> <td>な建造物である(3 建物である) (3 建造物である) (3 建造物であり間から (4 その他の内容</td> <td>平成24年12月28日</td> <td>田現在で、国の の</td> <td>我孫子の歴史 (</td> <td>② (a) (a) (b) (a) (a) (b) (a) (a) (b) (a) (a) (b) (a) (a) (a) (b) (b) (a) (a) (c) (c) (c) (d) (d) (e) (e) (e) (e) (e) (e) (e) (e) (e) (e</td> <td>忍 と と</td> <td>どおりでなかった / 想定どおりで 市民団快勢性ができた。 年のでは、 一方には、 一方には</td> <td>なかった原因> なかった原因> は実施できなか にかった 層 した に (又は今谷) に (で) 日 目標標値 値 未 で) (日 標標値 値 未 成 で) (日 で) 型概ね 想 に お で き で で で で で で で で で で で で で で で で で</td> <td>つた</td> <td>をの具体的な内容 参加・ is 初期特したとより 初期はりたという。 ではよりりでなかった。 ではよりでなかった。 はとなった原因〉</td> <td>必要性の理由 が</td> <td>容 「であった原因> について かった</td> <td>○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○</td>	を	でも非常に貴重な変数を表している。 でもまない おかく はいる かい はいる かい はいる かい はいる かい はい はい ない はい ない はい ない	な建造物である(3 建物である) (3 建造物である) (3 建造物であり間から (4 その他の内容	平成24年12月28日	田現在で、国の の	我孫子の歴史 (② (a) (a) (b) (a) (a) (b) (a) (a) (b) (a) (a) (b) (a) (a) (a) (b) (b) (a) (a) (c) (c) (c) (d) (d) (e) (e) (e) (e) (e) (e) (e) (e) (e) (e	忍 と と	どおりでなかった / 想定どおりで 市民団快勢性ができた。 年のでは、 一方には、 一方には	なかった原因> なかった原因> は実施できなか にかった 層 した に (又は今谷) に (で) 日 目標標値 値 未 で) (日 標標値 値 未 成 で) (日 で) 型概ね 想 に お で き で で で で で で で で で で で で で で で で で	つた	をの具体的な内容 参加・ is 初期特したとより 初期はりたという。 ではよりりでなかった。 ではよりでなかった。 はとなった原因〉	必要性の理由 が	容 「であった原因> について かった	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
必要性 参加・協働の工夫 環境への配慮 効率 (1) 事情 (2) 事長大体制	業の評価 (DO+CHECK 評価項目 事業が今必要である理由・ 事業が今必要である理由・ 情景は?(事業の必要性) たが実施する必要性はあるか? の参加や市民との協働をしているか? の参加や市民との協働をしているか? は高値して事業を進めてか? は確認して事業を進めてか? は述述を述述を述述を述述を述述を述述を述述を述述を述述を述述を述述を述述を述述を	田井上家住宅は、	化必 Pで体 お導施ス援図 Tで体 お導施ス援図 Tで体 お導施ス援図 Tで体 お専施ス援図 Tを持たがする 大学と表表 Tを表表 大学では、またでは、またでは、またでは、またでは、またでは、またでは、またでは、また	を	でも非常に貴重な変更を持ちます。 でも非常に貴重な変更を持ちます。 では、	な建造物である(3 建物である) (3 建造物である) (3 建造物であり間から (4 その他の内容	平成24年12月28日	田現在で、国の の	我孫子の歴史 (② 事前 が り り で	忍 と と	どおりでなかった / 想定どおりで 市民団快勢性ができた。 年のでは、 一方には、 一方には	なかった原因> なかった原因> は実施できなか にかった 層 した に (又は今谷) に (で) 日 目標標値 値 未 で) (日 標標値 値 未 成 で) (日 で) 型概ね 想 に お で き で で で で で で で で で で で で で で で で で	つた	を	必要性の理由 が	容 「であった原因> について かった	○
必要性 参加・協働の工夫 環境への配慮 効率 (1) 事情 (2) 事長大体制	業の評価 (DO+CHECK 評価項目 事業が今必要である理由・ 事業が今必要である理由・ 情景は?(事業の必要性) たが実施する必要性はあるか? の参加や市民との協働をしているか? の参加や市民との協働をしているか? は高値して事業を進めてか? は確認して事業を進めてか? は述述を述述を述述を述述を述述を述述を述述を述述を述述を述述を述述を述述を述述を	田井上家住宅は、	化必 Pで体 お導施ス援図 Pの市が市 推め供証こる 大変 大変 上ではずり 大変 上ではずり <td>を</td> <td>でも非常に貴重な変数を表している。 でもまない おかく はいる かい はいる かい はいる かい はいる かい はい はい ない はい ない はい ない ない</td> <td>な建造物である(3 建物である) (3 建造物である) (3 建造物であり間から (4 その他の内容</td> <td>平成24年12月28日</td> <td>田現在で、国の の</td> <td>我孫子の歴史 (</td> <td>② (a) (a) (b) (a) (a) (b) (a) (a) (b) (a) (a) (b) (a) (a) (a) (b) (b) (a) (a) (c) (c) (c) (d) (d) (e) (e) (e) (e) (e) (e) (e) (e) (e) (e</td> <td>忍 と と</td> <td>どおりでなかった / 想定どおりで 市民団快勢性ができた。 年のでは、 一方には、 一方には</td> <td>なかった原因> なかった原因> は実施できなか にかった 層 した に (又は今谷) に (で) 日 目標標値 値 未 で) (日 標標値 値 未 成 で) (日 で) 型概ね 想 に お で き で で で で で で で で で で で で で で で で で</td> <td>つた</td> <td>を</td> <td>必要性の理由 が</td> <td>容 「であった原因> について かった</td> <td>○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○</td>	を	でも非常に貴重な変数を表している。 でもまない おかく はいる かい はいる かい はいる かい はいる かい はい はい ない はい ない はい ない	な建造物である(3 建物である) (3 建造物である) (3 建造物であり間から (4 その他の内容	平成24年12月28日	田現在で、国の の	我孫子の歴史 (② (a) (a) (b) (a) (a) (b) (a) (a) (b) (a) (a) (b) (a) (a) (a) (b) (b) (a) (a) (c) (c) (c) (d) (d) (e) (e) (e) (e) (e) (e) (e) (e) (e) (e	忍 と と	どおりでなかった / 想定どおりで 市民団快勢性ができた。 年のでは、 一方には、 一方には	なかった原因> なかった原因> は実施できなか にかった 層 した に (又は今谷) に (で) 日 目標標値 値 未 で) (日 標標値 値 未 成 で) (日 で) 型概ね 想 に お で き で で で で で で で で で で で で で で で で で	つた	を	必要性の理由 が	容 「であった原因> について かった	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
必要性 参加・協働のH夫 環境への配慮 効率性 (1) 3 寸 (2) 3 し (2) 3 し (2) 3 し	業の評価 (DO+CHECK 評価項目 事業が今必要である理由・事業が今必要である理由・事業が今必要性はあるか? おいるかで おいるかで おいるかで はいるかで はいるかで はいるかで はいるかで はない かっと は	田井上家住宅は、	化必 Pで体 お導施ス援図 Tで体 お導施ス援図 Tで体 お導施ス援図 Tで体 お専施ス援図 Tをあずるよと 協画画画連施 イ してて貢 Tにこっなすると していい献 サ 標値 り サ 標値 り 100 本事業 本 本 本 よ 本 よ 本 よ よ よ よ よ よ よ	を で が	でも非常に貴重な変数を表している。 でもまない おかく はいる かい はいる かい はいる かい はいる かい はい はい ない はい ない はい ない	な建造物である(3 建物である) (3 建造物である) (3 建造物であり間から (4 その他の内容	平成24年12月28日	田現在で、国の内容 ウ る目標値(とと現: T 者他	我孫子の歴史 (② (a) (a) (b) (a) (a) (b) (a) (a) (b) (a) (a) (b) (a) (a) (a) (b) (b) (a) (a) (c) (c) (c) (d) (d) (e) (e) (e) (e) (e) (e) (e) (e) (e) (e	忍 と と	どおりでなかった / 想定どおりで 市民団快勢性ができた。 年のでは、 一方には、 一方には	なかった原因> は実施できなかが、	つた	を	必要性の理由 の程度・内の配慮 た	容 「であった原因> について かった ・た原因>	○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
必要性 参加・協働のH夫 環境への配慮 効率性 (1) 3 元 (2) 3 元 (2) 3 元 (2) 3 元 (3) 8 元 (3) 8 元	業の評価 (DO+CHECK 評価 (DO+CHECK 評価 (DO+CHECK 評価 (DO+CHECK 評価 (DO)	田井上家住宅は、文文を表示へ継承するが、下等主他の情報である。 ○① 民間 □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	化必 Pで体 nip in x y z z z z z z z z z z z z z z z z z z	を を 語る うし え に で が で よこる い べ とこる り い で さい で さい さい さい さい さい さい か なり り り り し て い か は 度 (o) (9 6)	でも非常に貴重な変数を持ちます。 でも非常に貴重な変数を持ちます。 では、	な建造物である(3 建物である) (3 建造物である) (3 建造物であり間から (4 その他の内容	平成24年12月28日 ず多くの方々に対 す。 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	田現在で、国の 田和ってもらい、 内容 ク る目標値(と現: 1 等負担 1 ま負他 ま単位/事業費	我孫子の歴史 (② (a) (a) (b) (a) (a) (b) (a) (a) (b) (a) (a) (b) (a) (a) (a) (b) (b) (a) (a) (c) (c) (c) (d) (d) (e) (e) (e) (e) (e) (e) (e) (e) (e) (e	忍 と	どおりでなかった / 想定どおりで 市民団快勢性ができた。 年のでは、 一方には、 一方には	なかった原因> なかった原因> は実施できなか は実施でた 層 した はた	つた	をの具体的な内容 参加・版 初初期期期期期期期期期期期間により したに以と下 たま 環定 とおおでなかった原 ののので 事事前 になる でかった原 のののののののののののののののののののののののののののののののののののの	必要性の理由 の程度・内の配慮 た	容 「であった原因> について かった ・た原因>	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
必要性 参加・協働のH夫 環境への配慮 効率性 が要性 参加・協働のH夫 環境 (1) まず (2) また (2) また (3) まず (3) まず (4) また	業の評価 (DO+CHECK 評価 (DO+CHECK 評価 (DO+CHECK 評価 (DO+CHECK	田井上家住宅は、	化必 Pで体 nip in x y z z z z z z z z z z z z z z z z z z	を を 語る うし え に で が で よこる い べ とこる り い で さい で さい さい さい さい さい さい か なり り り り し て い か は 度 (o) (9 6)	でも非常に貴重な変数を持ちます。 でも非常に貴重な変数を持ちます。 では、	な建造物である(3 建物であるの) である (3 建物であり間か) である (4 建物を市内外間か) である (4 その他のの内容をの他のの内容をの他のの内容をの他のの内容をの他の内容をの他の内容をのも、実施がよいによりにはない。 「はないはない」 (5 本の) ではない。 「はないはない。 「はないはない。 「はないはない。 「はないはない。 「はないはない。」 「はないが、が、かいが、はないが、が、かいが、はないが、が、かいが、はないが、はないが、はないが、はないが、はないが、はないが、はないが、はな	平成24年12月28日 ず多くの方々に対 す。 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	田現在で、国の 田和ってもらい、 内容 ク る目標値(と現: 1 等負担 1 ま負他 ま単位/事業費	我孫子の歴史 (② 想定 と に で は で に で に で に で に で に で に で に で に で	忍 と	どおりでなかった / 想定どおりで 市民は実効でで 市民は実効ででにない。 1 を でにない 1 を でにない 1 を でいる 2 を のの 1 を のの		つた	をの具体的な内容 参加・版 初初期期期期期期期期期期期間により したに以と下 たま 環定 とおおでなかった原 ののので 事事前 になる でかった原 のののののののののののののののののののののののののののののののののののの	必要性の理由 の程度・内の配慮 た	容 「であった原因> について かった ・た原因>	○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
必要性 参加・協働のH夫 環境への配慮 効率性 が要性 参加・協働のH夫 環境 (1) まず (2) また (2) また (3) まず (3) まず (4) また	業の評価 (DO+CHECK 評価 (DO+CHECK 評価 (DO+CHECK 評価 (DO+CHECK 評価 (DO)	田井上家住宅は、文文を表示へ継承するが、下等主他の情報である。 ○① 民間 □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	化必 Pで体 nip in x y z z z z z z z z z z z z z z z z z z	で	でも非常に貴重な変	な建造物である(3 建物であるの) である (3 建物であり間か) である (4 建物を市内外間か) である (4 その他のの内容をの他のの内容をの他のの内容をの他のの内容をの他の内容をの他の内容をのも、実施がよいによりにはない。 「はないはない」 (5 本の) ではない。 「はないはない。 「はないはない。 「はないはない。 「はないはない。 「はないはない。」 「はないが、が、かいが、はないが、が、かいが、はないが、が、かいが、はないが、はないが、はないが、はないが、はないが、はないが、はないが、はな	平成24年12月28日 ず多くの方々に対 す。 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	田現在で、国の 田和ってもらい、 内容 ク る目標値(と現: 1 等負担 1 ま負他 ま単位/事業費	我孫子の歴史 (② 想定 と に で は で に で に で に で に で に で に で に で に で	忍 と	どおりでなかった / 想定どおりで 市民は実効でで 市民は実効ででにない。 1 を でにない 1 を でにない 1 を でいる 2 を のの 1 を のの		つた	をの具体的な内容 参加・版 初初期期期期期期期期期期期間により したに以と下 たま 環定 とおおでなかった原 ののので 事事前 になる でかった原 のののののののののののののののののののののののののののののののののののの	必要性の理由 の程度・内の配慮 た	容 「であった原因> について かった ・た原因>	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
必要性 参加・協働のH夫 環境への配慮 効率性 3 事業	業の評価 (DO+CHECK 評価 (DO+CHECK 評価 (DO+CHECK 評価 (DO+CHECK 評価 (DO)	田井上家住宅は、	化必 Pで体 お導施ス援図 Trick お導施ス援図 Trick お専施ス援図 Trick おおいませんできるおには、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、	で で は で が で さ に と り い で と に と り い で と に と り り り り し し て い な で は に 政 な の り り り し し て い な 寝 (e)	でも非常の貴重な変数を表している。 「②現代には、一で、一で、一で、一で、一で、一で、一で、一で、一で、一で、一で、一で、一で、	な建造物である(3 建物であるの) である (3 建物であり間か) である (4 建物を市内外間か) である (4 その他のの内容をの他のの内容をの他のの内容をの他のの内容をの他の内容をの他の内容をのも、実施がよいによりにはない。 「はないはない」 (5 本の) ではない。 「はないはない。 「はないはない。 「はないはない。 「はないはない。 「はないはない。」 「はないが、が、かいが、はないが、が、かいが、はないが、が、かいが、はないが、はないが、はないが、はないが、はないが、はないが、はないが、はな	平成24年12月28日 で	田現在で、国の 田和ってもらい、 内容 ク る目標値(と現: 1 等負担 1 ま負他 ま単位/事業費	我孫子の歴史 (② 想定 と に で は で に で に で に で に で に で に で に で に で	忍 と	どおりでなかった / 想定どおりで 市民は実効でで 市民は実効ででにない。 1 を でにない 1 を でにない 1 を でいる 2 を のの 1 を のの	こなかった原因> なかった原因> は実施できた層 した になかが	つた	をの具体的な内容	必要性の理由 の程度・内の配慮 た	容 「であった原因> について かった ・た原因>	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
必要性 参加・協働のH夫 環境への配慮 効率性 3 事業	業の評価 (DO+CHECK 評価 (DO+CHECK 評価 (DO+CHECK 評価 (DO+CHECK)	田井上家住宅は、	化必 Pで体 お導施ス援図 Trick お導施ス援図 Trick お専施ス援図 Trick おおいませんできるおには、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、	で	でも非常の貴重な変数を表している。 「②現代には、一で、一で、一で、一で、一で、一で、一で、一で、一で、一で、一で、一で、一で、	な建物である(3 性) を建物である(3 性) を建物であり、	平成24年12月28日 で	田現在で、国のの 内容	我孫子の歴史 (② 想定 と に で は で に で に で に で に で に で に で に で に で	忍 と	どおりでなかった / 想定どおりで 市民は実効でで 市民は実効ででにない。 1 を でにない 1 を でにない 1 を でいる 2 を のの 1 を のの	こなかった原因> なかった原因> は実施できた層 した になかが	つた	をの具体的な内容	必要性の理由 の程度・内の配慮 た	容 「であった原因> について かった ・た原因>	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○